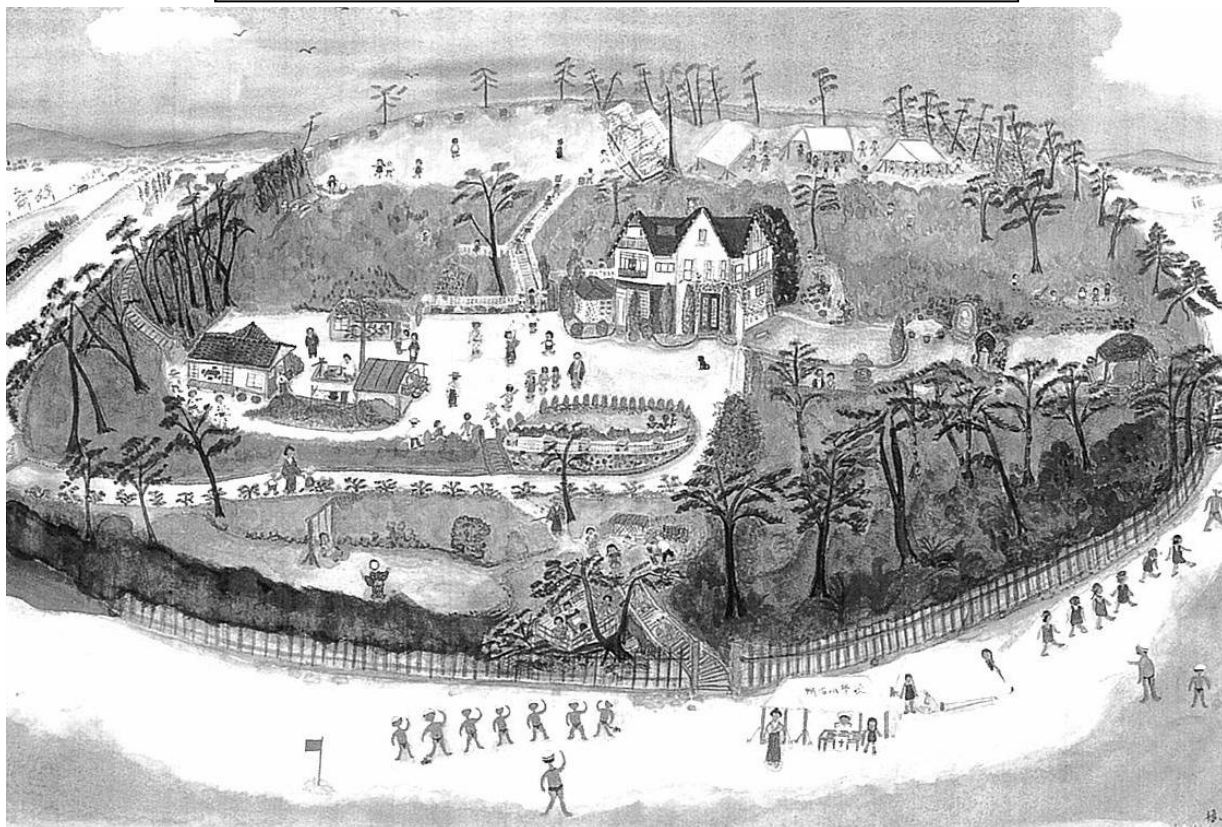


# 第9回 櫓山莊子ども俳句大会表彰式

予定されていた表彰式は、台風27号の接近のため、安全を期して、やむを得ず中止とさせていただきました。

関係者の皆様にあらためてお詫び申し上げます。

表彰は、各学校に賞状と記念品を送付し、各学校で執り行っていたと致しました。



昭和初期の櫓山莊

原画 東郷啓子氏（俳人 橋本多佳子の三女）

日時：平成25年10月26日（土）  
会場：櫓山莊公園（小倉北区中井浜）

表彰式は、台風27号接近のため、やむを得ず中止いたしました。

## 表彰式次第

- 1 アトラクション 北九州市消防音楽隊・カラーガード隊
- 2 主催者あいさつ 櫓山荘子ども俳句大会実行委員会会長
- 3 来賓あいさつ
- 4 表彰状授与
- 5 講評
- 6 記念撮影

## 特別賞

### 大賞

打った球入道雲を突き抜ける

岡垣町小学校 6年 呉藤 樹

### 北九州市制50周年記念賞

入道雲大きな空を一人じめ

北九州市小学校 6年 福田 悠悟

### 北九州俳句協会会長賞

雨上がり明日にかかる虹の橋

北九州市中学校 3年 西田 悠泰

### 文学館館長賞

男の子神輿をかつげば日本男児

北九州市小学校 5年 ギブソン 瑠惟

### 小倉北区長賞

白と紅どちらもきれいな百日紅

北九州市小学校 6年 坪井 優直

### 教育委員会賞

陽炎をラケット振って真っ二つ

北九州市中学校 2年 後藤 彩実

### 小倉北区自治総連合会会長賞

かたつむり想いを背おい歩きけり

北九州市中学校 3年 岸本 呼優希

### 杉田久女賞

立ち登る入道雲とぼくの夢

岡垣町中学校 1年 西村 瑠斗

### 橋本多佳子賞

ひまわりは地上に落ちた太陽だ

岡垣町小学校 6年 後藤 愛果

### 公益財団法人芳賀教育文化振興会賞

油蟬朝一番にうたってる

岡垣町小学校 6年 石松 巧丞

### 西日本新聞社賞

陽の光プールの中で万華鏡

岡垣町中学校 1年 矢野 壮一朗

## 石川 一步 選

葉の色が赤く染まると秋が来た  
 熱帯夜仕事がんばるお父さん  
 初ぼんでひいばあちゃんの里帰り  
 すずしいなきこえてくるよ海の音  
 夏の空雲がゆっくりおよいでる  
 沖縄を思い出させる日焼あと  
 さくらんぼ赤く染まった双子達  
 夕立があがってできたお湯だまり  
 五月晴れ水面煌めく金閣寺  
 風鈴は風のきげんをしらせてる  
 ふうりんが風に吹かれて笑ってる  
 好きなのに伝えられない夏の恋

北九州市小学校	6年	新谷	愛結菜
北九州市小学校	5年	浦塚	巧任
北九州市小学校	5年	新園	あゆ
北九州市小学校	5年	桑野	妃奈
岡垣町小学校	6年	荒木	麗
北九州市小学校	5年	土肥	彩乃
北九州市中学校	2年	松永	滉大
北九州市中学校	2年	細川	奈留海
北九州市中学校	3年	長末	悠妙
北九州市中学校	1年	石踊	一樹
岡垣町中学校	1年	白石	功大
北九州市特別支援学校	中学部2年	上野	喜弘

## 岸原 清行 選

すずめの子夕焼の空飛んでゆく  
 夏の海キラキラ光る宝石だ  
 粉雪が一本の木にふりかかる  
 青い空入道雲が笑ってる  
 舟虫に化石はここと教えられ  
 夏休み夜空に大きなオリオン座  
 せまる夏受験という名の富士の樹海  
 風薫る若草山に鹿の声  
 青空と私の心つなぐ虹  
 漆黒の空に光った流星群  
 まっしろな入道雲がたちのぼる  
 紫陽花は変幻自在のカメレオン

北九州市小学校	5年	原	けんすけ
北九州市小学校	5年	矢野	月愛
北九州市小学校	6年	和田	優人
岡垣町小学校	6年	永野	茉生
北九州市小学校	6年	廣永	紘紀
北九州市中学校	3年	篠崎	幹太
北九州市中学校	3年	杉山	太一
北九州市中学校	3年	宮原	彩歌
北九州市中学校	2年	安藤	千絢
北九州市中学校	2年	下田	優樹
北九州市中学校	1年	吉村	二千夏
岡垣町中学校	1年	谷山	優生美

## 長尾 キヌエ 選

くさのつるてんとうむしがつなわたり  
 青い海青がいっぱい青い夏  
 ひまわりがせすじのばすよ青い空  
 夏祭り受験と恋のレクイエム  
 いわし雲見上げた空に大漁だ  
 朝焼が逆さに見える緑水亭  
 大空を夕日が真っ赤に更衣  
 暗闇に担いで照らすピラミッド  
 たんぽぽのわた毛は未来のパラシュート  
 今日だけは私もはんなり京美人  
 積もりゆくあの日の思い夏氷  
 好きの文字何度も消して檸檬かな

北九州市小学校	5年	澤田	義彦
北九州市小学校	6年	藤原	孝仁
北九州市小学校	5年	岡崎	大輔
北九州市中学校	3年	今井	玲音
北九州市中学校	2年	山本	慶史朗
北九州市中学校	3年	松本	幸太朗
北九州市中学校	3年	梅村	友理果
北九州市中学校	3年	佐藤	修一
北九州市中学校	3年	竹谷	志穂
北九州市特別支援学校	中学部3年	益満	こはる
埼玉県川越市中学校	3年	重田	実絵子
埼玉県川越市中学校	3年	中村	実恵



# ろざんそう ひさじょ たかこ 櫓山荘と杉田久女、橋本多佳子

櫓山荘公園（小倉北区中井浜）には、櫓山荘（ろざんそう）という洋風の建物が建っていました。大正9（1920）年に小倉に住んだ実業家橋本豊次郎（はしもととよじろう）が自分で設計し、建築したものです。豊次郎は児童文化の振興や様々な文化活動に関わり、櫓山荘は多くの文化関係者が集まる場所（文化サロン）となりました。

当時の俳句界の中心人物であった高濱虚子（たかはまきよし）もこの櫓山荘での俳句の会に出席しました。その会で豊次郎の妻橋本多佳子（はしもとたかこ）は、俳句のすばらしさを知ることになり、その会に出席していた小倉の俳人杉田久女（すぎたひさじょ）に俳句を覚えてもらうことになりました。後に、この二人は、俳句の世界において大きな業績を残し、近代女性俳句の源流と評価されています。

櫓山荘は既になくなりましたが、文化サロンであった櫓山荘やその櫓山荘で出会い、俳句の世界に大きな足跡を残した杉田久女、橋本多佳子を記念して「櫓山荘跡」の碑が、平成15年秋に建設されました。その後この一帯が北九州市によって「櫓山荘公園」として整備されました。

俳句づくりを通じて、自然や季節にふれあい、その感動を言葉で表現してほしい、櫓山荘やそこにまつわる文化や歴史を知ってほしいとの想いから、「櫓山荘跡」の碑の建設に関わった人々で、平成17年から始めたのが、櫓山荘子ども俳句大会です。



久女の句

餅こたまして山ほととぎすほしいまま（日本新名勝俳句金賞句）  
花衣はなころもぬぐや纏まとわる紐ひもいろいろ

多佳子の句

乳母うばぐるま車夏の怒涛どとうによこむき  
いなびかり北よりすれば北を見る

## ●杉田久女

明治23（1890）年～昭和21（1946）年  
お茶の水高等女学校卒業後、明治42年  
旧制小倉中学（現小倉高校）の図画教諭  
杉田宇内の妻として移り住む。大正5年  
兄の手ほどきで句作を始め、昭和6年には  
日本新名勝俳句で全国10万余句の中から  
金賞を射止める天性の才能を發揮した。

## ●橋本多佳子

明治32（1899）年～昭和38（1963）年  
大正6年橋本豊次郎と結婚、大正9年櫓山  
荘を新築し小倉に移り住む。杉田久女に俳  
句の手ほどきを受け、「ホトトギス」に投句。  
昭和4年に大阪に移り、山口誓子に師事し  
「馬酔木」同人となる。昭和25年「七曜」  
主宰となる。

今回、小学校19校、中学校16校、特別支援学校1校の3,980名の児童生徒の皆さんから  
応募をいただきました。どうもありがとうございました。

## 主催：櫓山荘子ども俳句大会実行委員会

北九州俳句協会      北九州市立文学館  
北九州市教育委員会      北小倉校区自治連合会  
久女・多佳子の会      小倉北区役所総務企画課

協力：岡垣町教育委員会      公益財団法人芳賀教育文化振興会  
北九州市消防音楽隊・カラーガード隊

後援：西日本新聞社